財團法人 協調會福岡出張所
財團法人 協調會福岡出張所

反抗の氣運を生じ、既に全農縣聯にては七月十五日の全農縣聯ニュースにて、「地主を喰物にする北九州不動産會社の正体一齋藤辯護士のメシのタネをつくるのがオチだ」とて之を攻撃し、其他各組合に於ても同様の氣勢は表はれ、遂に會社の創立せらるゝや日農、全農縣聯兩組合共同で會社排撃の聲明書（別紙の通）を發表し茲に表面抗爭の火蓋を切つたので、今後本會社對農民組合との關係は一時相當緊張するであらうが、會社を中心としての地主の團結如何に就ては餘り重く見られてゐないのみならず、會社自体の將來が樂觀されてゐない樣である。